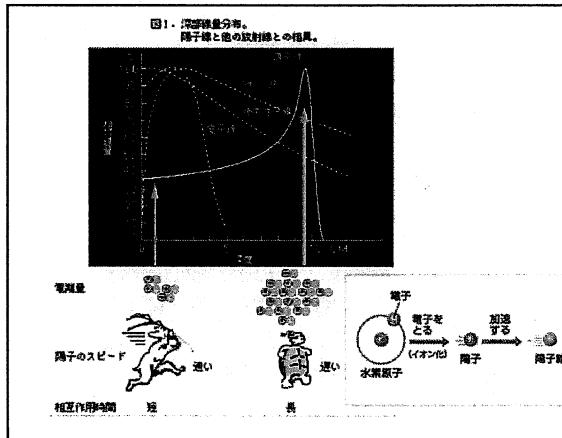
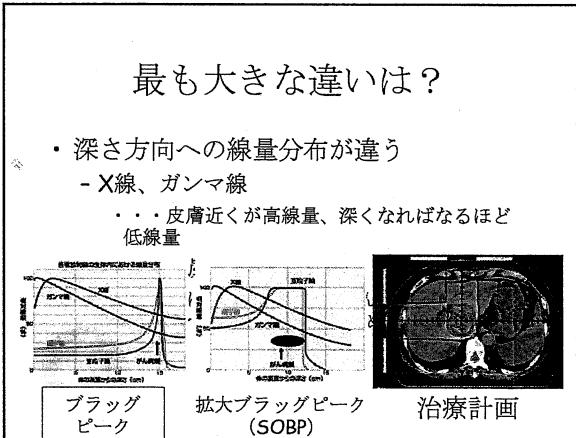
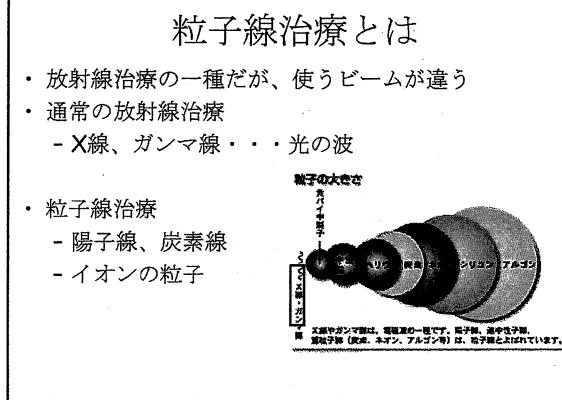
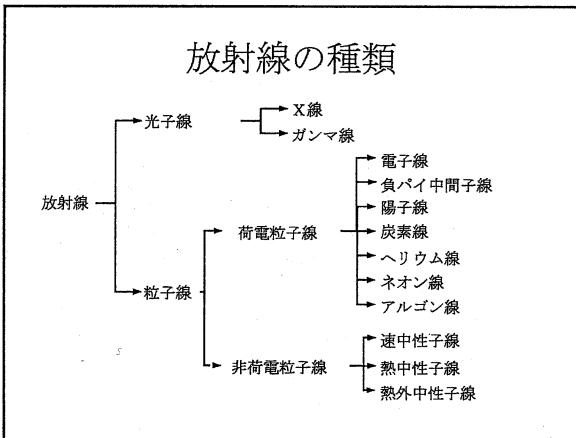


そこで

小児がんに対する陽子線治療が脚光を浴びるようになってきた。

昨年4月に陽子線治療の中で小児がんだけが保険収載された。



小児悪性腫瘍

- 組織型：脳腫瘍（上衣腫、髄芽腫など）、横紋筋肉腫、神経芽腫など
- 陽子線治療の最も良い適応疾患
 - 小児がんの治癒率は年々向上しており（サバイバーの増加）、治療による晚期障害により注意を払わないといけない時代
 - 陽子線を用いることにより、X線と比べて不必要的被曝を確実に減らせる→成長障害、二次がんの低減
 - 2016年4月、「小児悪性腫瘍に対する陽子線治療」が保険適用に！
- 年少児の治療には鎮静が必要（できる施設が限られる）

粒子線治療装置（兵庫県立粒子線医療センター）



神戸ポートアイランド



2017年12月 開設予定

粒子線照射方法の進歩

